

第7回留学生日本語スピーチコンテスト

結果発表

7月19日(土)、パストラルホールにおいて、国際交流センター主催「第7回尚美学園大学留学生日本語スピーチコンテスト」を開催しました。今年は「留学のメリット・デメリット」「これからの家族のあり方」「日本の好きな習慣」をテーマに、留学生それぞれが自身のエピソードを交えながら、聴衆の皆さんの胸に響く熱いメッセージを披露し、感動を与えてくれました。予想を上回るハイレベルな戦いとなり、聴きごたえのあるコンテストになりました。

スピーチ終了後には、打楽器アンサンブルサークルによる演奏もあり、会場は楽しいひと時に包まれました。

本年度の結果は以下のとおりです。

【最優秀賞】…………… 李 春燕(リ シュンエン) (総合政策学科3年/中国)
『生きる力』

【優秀賞】…………… 馮 彬(フウ ヒン) (総合政策学科2年/中国)
『私の成長物語』

【奨励賞】…………… 帥 杭奇(スイ コウキ) (総合政策学科3年/中国)
『世界に飛び込んで頭の中にある常識を打ち壊そう』

【奨励賞】…………… 王 一(オウ イチ) (総合政策学科1年/中国)
『礼儀と日本人の日常』

出場者に温かいご声援を送っていただきました学生、教職員をはじめ、ご来場いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

第7回留学生日本語スピーチコンテストの様子



田邊学長 挨拶



1人目の発表者そして奨励賞を受賞した王-さん。原稿を全く見ない完璧なスピーチでした。



2人目の発表者 鄒尔弦さん。少々緊張した様子でしたが、自分の留学生活から得たもの、そして今後の目標を語りました。



ピーマンに関するエピソードを交え、自分の留学生活について語った帥杭奇さん。奨励書を受賞しました。



とても緊張した様子だった蔣新宝さんですが、彼の語る家族像から育った家庭のすばらしさが伺えました。



最優秀賞を受賞した李春燕さん。観客からも日本語力の高さが称賛され、また、スピーチ内容に対する共感も多く得られました。



優秀賞を受賞した馮彬さん。留学を通して自分が成長できたことをスピーチしました。とても自然なスピーチでした。



両親に対する愛情についてスピーチをした関成龍さん。スクリーンを使用したことが、とても新鮮でした。



最後の発表者となったLEEさん。来日して4か月でこのコンテストに出場し、スピーチしたことに観客のみなさんも驚いていました。



発表終了後に司会者が発表者にインタビューをしました。



打楽器アンサンブルサークルによる演奏



記念撮影